

令和6年関ヶ原町長選挙 立候補者アンケート

西脇 康世 氏 アンケートのご回答

1) NPOへの期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々な住民団体(以下「NPO等」という。)が活動しています。NPO等について、関ヶ原町のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

はい ・ いいえ ・ その他

ますます複雑化、多様化する住民ニーズに的確に対応し、住みよいまちづくりを進めていくには、住民と行政とが知恵をあわせ、協働・参画のまちづくりを進めて行くことが必要不可欠です。一方人口減少の進行であらゆる分野で人材が不足していく中、公共サービスを官民連携し進めていくことも必要です。

今後は、住民・行政ともに意識改革を行いながら時代に合わせた協働・参画の仕組みづくりを進めていく中で、行政では対応できない多様な課題に対し住民団体や地域に大いに期待します。

2) NPOへの活動支援施策について(300字以内)

関ヶ原町では、「関ヶ原町地域活性化振興補助金」など、住民活動の支援施策が行われています。関ヶ原町では、NPO等の活動をより推進していくために、活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は補助金やそれ以外にお考えの施策がありましたら、具体的にお答えください。

はい ・ いいえ ・ その他

地域の防災の一翼を担ってくれている団体、関ヶ原の観光を盛り上げる団体、福祉サービスを行政とともに進めている団体等について活動に対する支援は必要と考えます。一例を上げれば当町には関ヶ原の観光を盛り上げる団体が多く存在し、それぞれの目的、活動内容に沿った補助金の交付等の支援を行っています

今後も住民団体等への自主的な活動への支援と併せ、活動に参加しやすい環境づくりに取り組めます。

3) NPOとの協働関係の構築について(300字以内)

「関ヶ原町総合計画 後期基本計画」では、「基本目標6 住民と行政が協働するまちづくり 主要施策(3)住民団体、ボランティア等の育成・支援」において、NPO活動など住民団体の自主的な活動を支援することが書かれています。今後も関ヶ原町とNPO等が協働関係を築き、NPO等との協働関係の構築・発展を進めていく必要があると考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は自主的な活動の支援の他、協働関係の構築やその関係を有効に運用するためにお考えの施策等がありましたら、お答えください。

はい

いいえ

その他

少子高齢化の進展や人口減少の進行、価値観の多様化に伴い、多くの地域において住民同士の交流の減少や地域連帯感の希薄化がみられ、コミュニティの弱体化が懸念されるなか、持続可能なまちづくりを進めるには、住民団体との協働は必要不可欠と考えます。

今後はさらに魅力あるまちづくり、支えあう地域づくりに住民参加を呼びかけるとともに、団体の活動の輪を広げていきたいと考えています。

ご協力ありがとうございました。